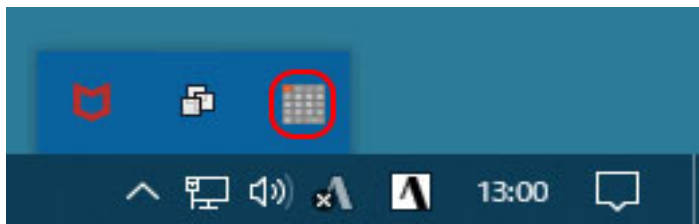
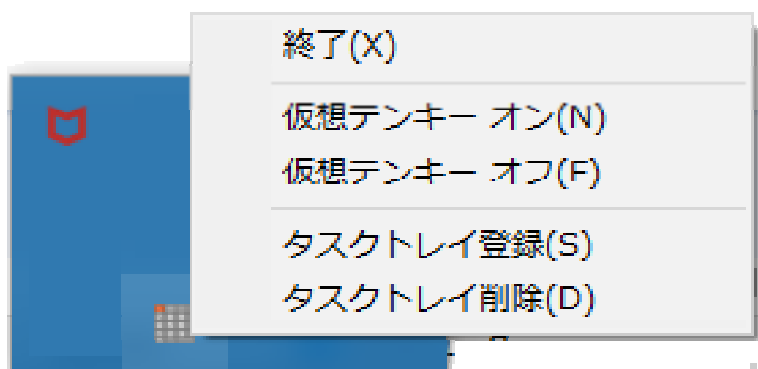


仮想テンキーをタスクトレイに登録する方法説明書

1. 仮想テンキーをタスクトレイに追加しておくと、簡単に動作させることができます。下図の赤枠



仮想テンキーアイコンを右クリックすると、メニューが表示されます
終了: 仮想テンキーを終了します。パソコンを再起動すると表示されます
仮想テンキーオン: 仮想テンキー入力を有効にして起動します。
仮想テンキーオフ: 仮想テンキー入力を無効にして起動します。
タスクトレイ登録: 仮想テンキーをタスクトレイに登録します。
タスクトレイ削除: 仮想テンキーをタスクトレイから削除します。
タスクトレイ登録を行うとPCを起動したとき自動的に、タスクトレイに登録されます。このときは、ショートカットを作成する必要はありません。



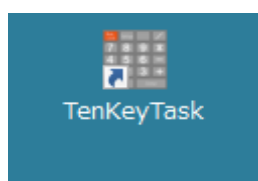
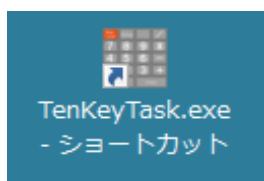
2. タスクトレイに登録するには、まずショートカットを作成する必要がある有ります。ダウンロードし解凍して出来たフォルダー内のTenKeyTask.exe のショートカットをデスクトップに作成します。

名前	更新日時	種類
仮想テンキータスクトレイ登録.pdf	2019/10/07 21:32	Adobe Acrobat Do...
仮想テンキー取り扱い説明書.pdf	2019/10/04 17:40	Adobe Acrobat Do...
TenKey.ini	2019/10/07 17:37	INIファイル
TenInTenKey.exe	2019/10/06 16:42	アプリケーション
TenKeyTask.exe	2019/10/07 18:07	アプリケーション
Tenkeyboardhook.dll	2019/10/06 16:42	アプリケーション拡張
readme.txt	2019/10/07 21:36	テキストファイル

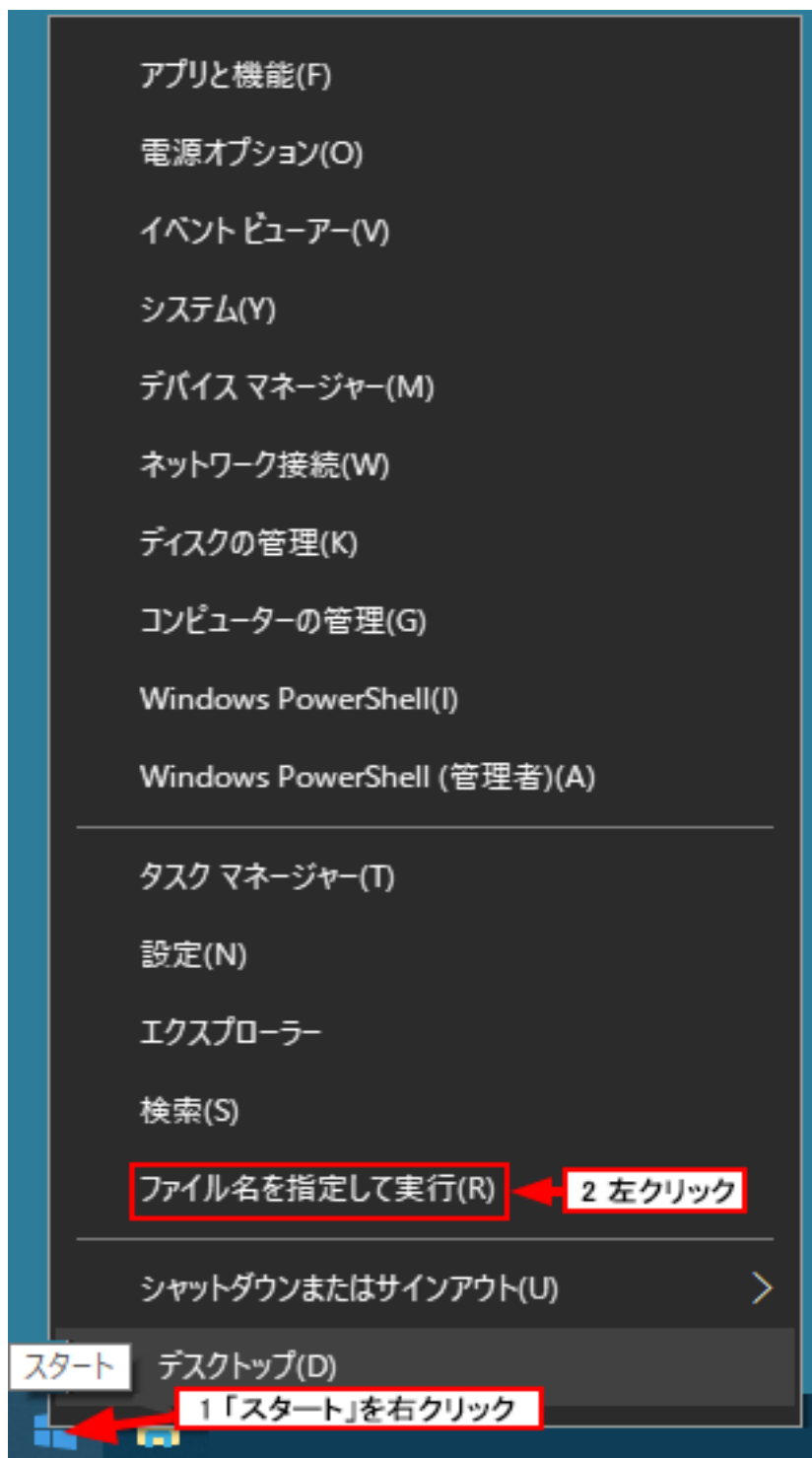
右クリック→「送る」→「デスクトップ」で
デスクトップにショートカットを作成

作成したショートカット

名前を修正しておきます

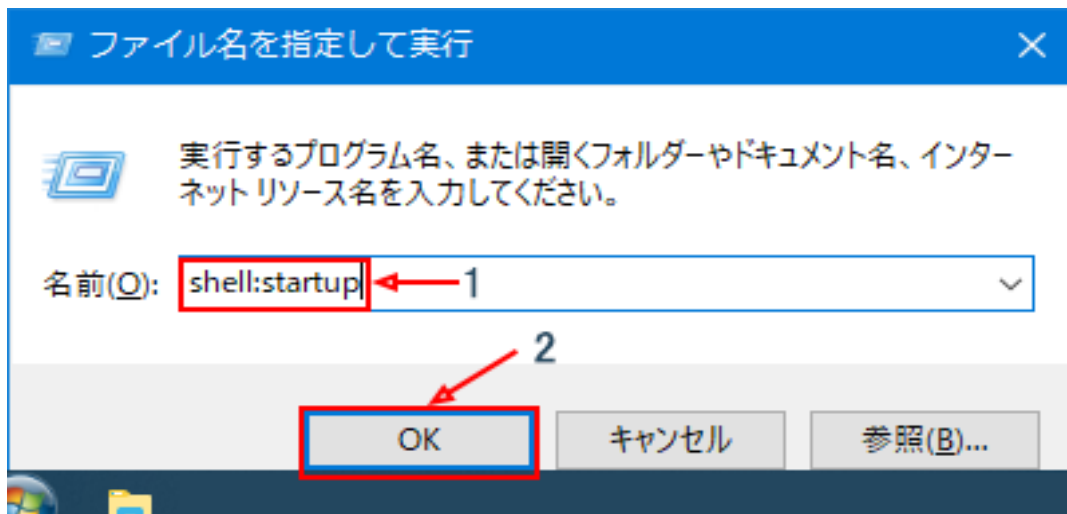


3. スタートボタンを右クリックすると、下図のメニューが表示されます
手動で登録するときは、こちらの方法で登録してください



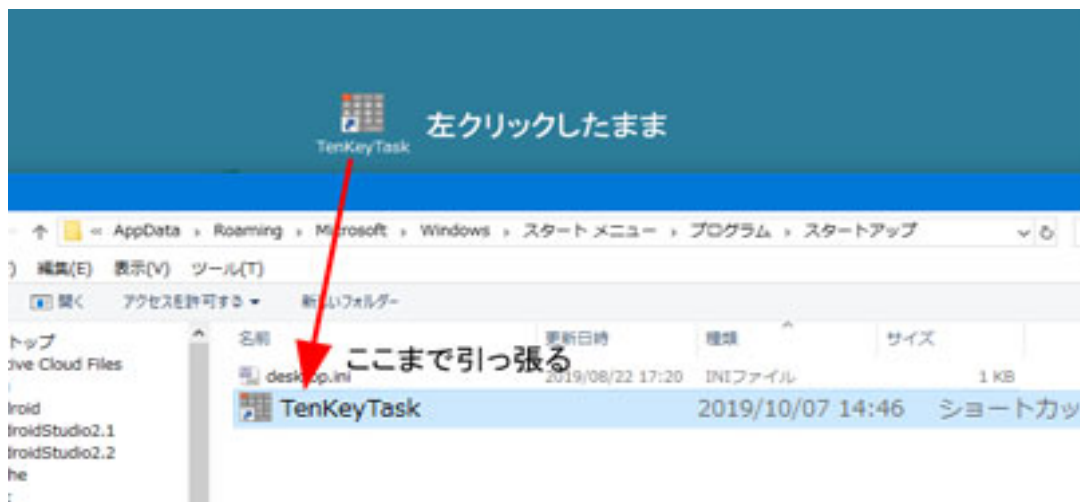
「ファイル名を指定して実行」を左クリックします

4. 検索ボックスに1「shell:startup」と入力→「OK」ボタンを左クリック。

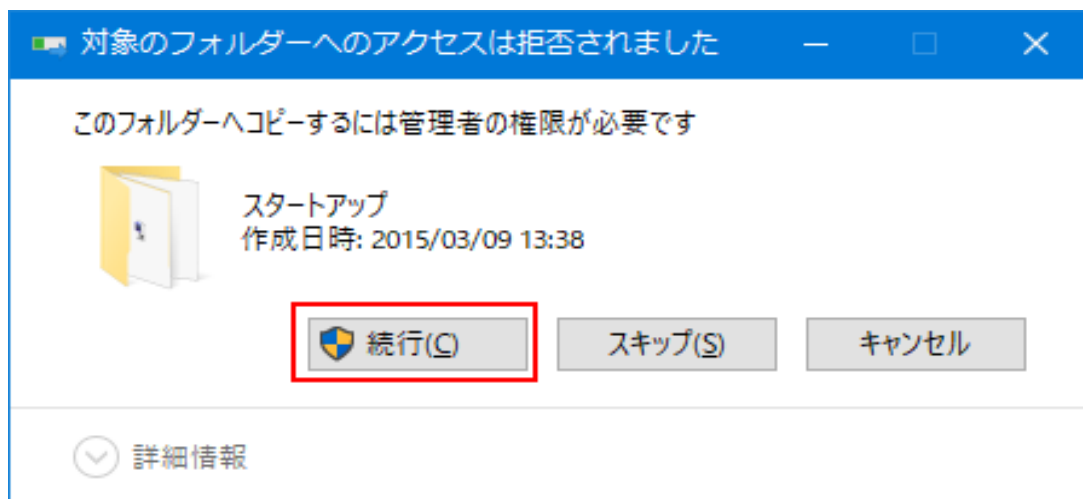


5. スタートアップフォルダーに登録します。
スタートアップフォルダーが開きます。
エクスプローラーから開く場合は、下記のように順番にフォルダーを開いていきます。ユーザー名はログインしているユーザー名です。
C:¥Users¥「ユーザー名」¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥Windows¥Start Menu¥Programs¥Startup

デスクトップ上のTenKeyTaskのショートカットを、左クリックでつかんだままスタートアップフォルダーまで引っ張り、マウスのボタンを離します。デスクトップ上からスタートアップフォルダーに移動します。



管理者権限のメッセージがでたら、「続行」を押します。

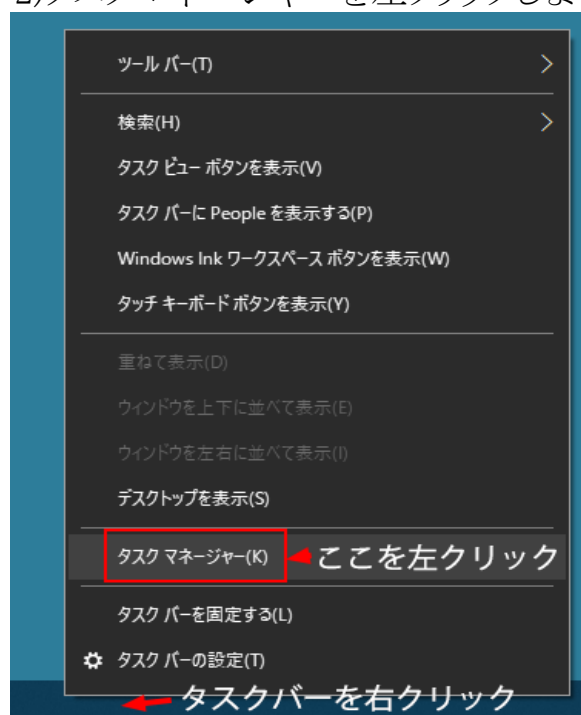


これでスタートアップへの登録は終了です。パソコンを再起動するとタスクトレイに仮想テンキーのアイコンが登録されているはずです。

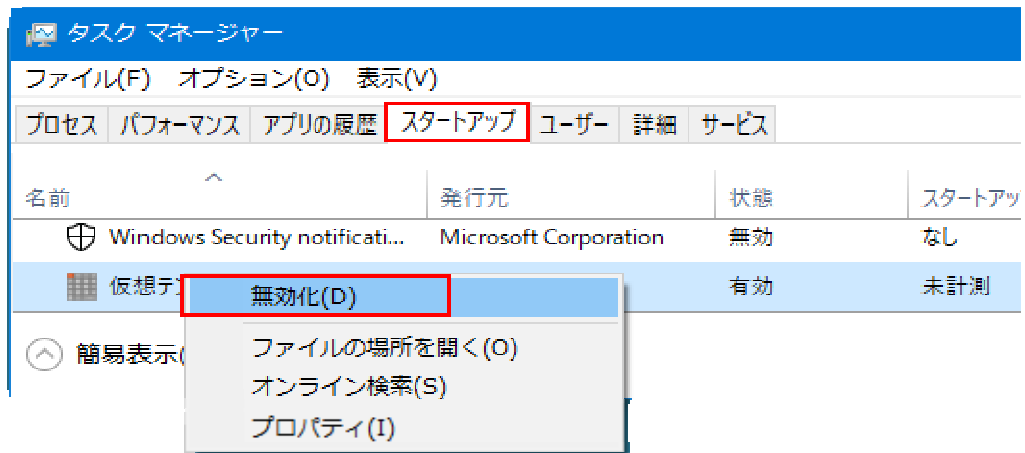
6. スタートアップフォルダーの登録を解除する。

スタートアップへの登録を解除するには、3つの方法があります。

- 1) 1. のタスクトレイから削除を選択して削除する方法
- 2) スタートアップへの登録を行った方法で、スタートアップフォルダーを開き、ショートカットファイルを削除します。この方式は、また使用したくなったとき3項からやり直す必要が有ります。
- 3) タスクマネージャーで、スタートアップを無効にします。
 - 1) タスクバーの何もないところを、右クリックします。
 - 2) タスクマネージャーを左クリックします。



タスクマネージャーが表示されたら、「スタートアップ」を開きます。
名前欄で「仮想テンキー」と表示されている行を探し、右クリックするとメニューが開くので、「無効化」を左クリックします。



「無効化」と表示されたら、操作終了です。この方式は、また使用したくなったら、「有効」に設定すると使用可能になります。

